

第15期	3歳児	I期（4月・5月）
発達 の 主な特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい環境に戸惑いを見せる園児もいるが、先生や友達と過ごすなかで少しずつ慣れていく。</li> <li>・排泄の自立は個人差があり声を掛けてもらう必要がある園児や、自立できていない園児もいる。</li> <li>・体を動かして遊ぶことを経験していく中で、体のバランスをとる・移動する動き・用具などを使った動きなどが少しずつできるようになる。</li> <li>・困り感が言葉で言えなかったり、思いが伝えられなかったりする中で、泣いたり、ぐずったりすることがある。</li> <li>・園での生活を楽しみ、自分の好きな遊びを見付けて遊ぶ。</li> <li>・身近な様々な物に興味をもち、触れたり試したりする。</li> </ul>	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい保育室や先生に親しみをもち、安心して生活する。</li> <li>○友達や先生と一緒に好きな遊び見付けて楽しむ。</li> <li>○春の身近な自然に親しみ、興味・関心をもちながら関わって遊ぶ。</li> </ul>	
こ の 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い・うがい・排泄・食事・着脱などの生活の仕方を知り、少しずつ慣れる。</li> <li>・先生に手伝ってもらいながら排泄や身の回りの始末をする。</li> <li>・遊具や用具の、安全な使い方や約束を知る。</li> <li>・園庭や固定遊具で伸び伸びと体を動かして遊ぶ。</li> </ul>
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい生活に慣れていく中で、自分のクラスが分かり、先生に見守られながら安心して生活する。</li> <li>・先生と遊んだり話をしたりして親しみをもつ。</li> <li>・友達と一緒に過ごすことを楽しむ。</li> </ul>
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のマークを覚え、持ち物を片付ける場所を知る。</li> <li>・年長児が野菜や花の種まきや苗植えの様子を見たり、成長を楽しみにしたりする。</li> <li>・草花や虫を見たり、触れたりする中で春を感じる。</li> </ul>
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登降園時の挨拶や好きな遊びの中で、簡単な会話などを先生と交わしていく。</li> <li>・名前を呼ばれたら返事をする。</li> <li>・自分のしてほしいこと、困ったこと分からないことを言葉やしぐさで伝えようとする。</li> <li>・楽しんで絵本や紙芝居を見たり聞いたりする。</li> </ul>
	表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一緒に手遊びをしたり、歌を歌ったり、体を動かしたりして遊ぶ。</li> <li>・積木・ブロック・ままごとなどに興味をもち喜んで遊ぶ。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな素材に触れて、かいたり、つくったりして楽しむ。</li> </ul>
環境構成 (☆) と援助 (○) の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆自分の場所という安心感がもてるように、靴箱、ロッカーなどに個人マークを付け、持ち物の整理ができるようにする。</li> <li>☆安心して好きな遊びができるように遊具、用具の表示の仕方や配置などを整える。</li> <li>☆落ち着いた雰囲気の中で、友達と一緒に楽しく絵本が見られるように、園児の興味に合った絵本を用意する。</li> <li>○登園時は園児を笑顔で迎え、優しく話し掛けるなどして、一人一人が安心できるようにする。</li> <li>○生活経験の違いや個人差を考慮しながら、気持ちに寄り添い安心して過ごせるようにする。</li> <li>○活動の合間にトイレに行くよう声を掛けたり、必要な園児にはトイレに先生が付き添ったり、排泄・手洗いの仕方など知らせていく。</li> <li>○遊具の使い方や約束を分かりやすく伝え、危険のないように見守っていく。</li> <li>○虫や小動物に親しみがもてるように、先生も一緒に見たり触ったりする機会をもつ。</li> <li>○先生に親しみがもてるように、生活や遊びの中で挨拶をしたり園児の名前を呼び掛けたりする。</li> </ul>
行事	進級式・入園式・家庭訪問・春の遠足
家庭との 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園での様子や準備物などは、ホワイトボード、園だよりで分かりやすく伝え、信頼関係を築いていくことができるようにする。</li> <li>・新しい環境に慣れるまでの保護者の思いや戸惑いを受け止め、安心できるようにする。</li> <li>・現在治療中の病気や食物アレルギーの有無、発育、発達状態を把握し、保護者と連絡を密にしていく。</li> <li>・家庭訪問をおこない、園児一人一人の家庭での様子を知らせ保護者とのつながりを作っていく。</li> </ul>

第16期		3歳児	Ⅱ期（6・7・8月）
発達の 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・園での生活の仕方にも慣れ、落ち着いて過ごすようになる。身の回りのことを自分でしようとする園児が増えてくるが、個別の声掛けや援助の必要な園児もいる。</li> <li>・排泄面での個人差が大きい。排泄は、遊びに夢中になり失敗することもある。</li> <li>・行動範囲が広がり、いろいろな遊びに取り組むようになる。友達と一緒に動いたり、同じ遊具を持ったりすることを喜んでいる。</li> <li>・気の合う友達との関わりが広がる中で、気持ちを言葉で十分に伝えられず、トラブルが起きることがある。</li> <li>・戸外に出て遊び、夏野菜などやダンゴムシ・カエル・カタツムリなどの小動物に目を向け、見付けたり、捕まえたり、触れたりして遊ぶ。</li> <li>・少しずつ水に慣れ、色水遊び・どろんこ遊び・水遊びなどを繰り返し、先生や友達と一緒に水遊びを楽しめるようになってくる。</li> <li>・水遊びやプール遊びを繰り返す中で、準備や後始末の手順が分かるようになる。</li> </ul>	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> <li>○園での生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>○先生や友達と一緒に、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。</li> <li>○身近な夏の自然に親しむ。</li> </ul>	
この 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りのことを先生と一緒にしたり、自分でしたりする。</li> <li>・夏の生活の仕方が分かり、自分でできることは自分でしようとする。</li> <li>・全身を使ってプール遊びや水遊びなどをして、解放感を味わう。</li> </ul>	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の真似をするなどして、好きな遊びを一緒にする。</li> <li>・気の合う友達と関わりながら、先生に仲立ちをしてもらうことで、少しずつ友達の気持ちに気付く。</li> <li>・水遊びやプール遊びの約束やきまりを守って、友達と楽しく遊ぶ。</li> </ul>	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨や水、砂、泥などに触れて遊び、感触を楽しむ。</li> <li>・夏野菜の生長を観察したり、収穫したり、味わったりして興味をもつ。</li> <li>・身近な生き物に興味や関心をもち、見付けたり触れたりする。</li> </ul>	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生や友達に自分の経験したことや思ったこと、してほしいことなどを言葉で伝えようとする。</li> <li>・気の合う友達と遊ぶ中で、生活に必要な言葉（「かして」「いれて」など）があることに気付き、覚えて使う。</li> </ul>	

と	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本や図鑑などの内容を楽しみ、イメージをふくらませる。</li> </ul>
表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な素材や材料，用具を使って，切ったり貼ったりかいたりして楽しむ。</li> <li>・つくった物を使って遊んだり，飾ったりする。</li> <li>・友達と一緒に歌ったり，リズムに合わせて踊ったりする。</li> </ul>
環境構成(☆) と援助(○) の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆水分，食事，休息が十分とれるように環境を整える。</li> <li>☆室温，湿度，紫外線，気温などに十分留意し，適切な環境で過ごせるようにする。</li> <li>☆色水，しゃぼん玉，水鉄砲など，夏ならではの遊びを楽しめるような場を設置する。</li> <li>○身支度や後始末には，ゆったりとした時間をとり，手順や場所を分かりやすくし，日々の繰り返しの中で身に付けられるようにする。</li> <li>○友達と遊びたい気持ちを受け止め，先生が仲立ちする中で，友達と同じ遊びをする楽しさが味わえるようにする。</li> <li>○イメージを受け止めたり，園児が作った作品を認め，一緒に遊んだりして満足感が味わえるようにする。</li> <li>○園児と一緒に遊びを楽しむことで，自分の気持ちを出しやすいような雰囲気づくりを心掛ける。</li> <li>○水や砂などの感触を味わったり，試したりできる経験を多くもつようにする。</li> </ul>
行事	<p>プール遊び・七夕まつり</p>
家庭との 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候の変化に伴い，体調が崩れやすくなるので，家庭と連携を取りながら，一人一人の体調を把握する。</li> <li>・必要に応じて家庭と連絡を取り合いながら，食事や排泄などの基本的な生活習慣を身に付けていけるようにする。</li> <li>・プールカードを必ず記入してもらい，健康状態を把握して，プール遊びや水遊びをする。</li> </ul>

第17期		3歳児	Ⅲ期（9月・10月）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・園生活を楽しみにし、自分の好きな遊びに夢中になる園児がいる反面、久しぶりの園生活に不安な気持ちになっている園児もいる。</li> <li>・身の回りのことを自分でしようとするが、先生の援助が必要な園児もいる。</li> <li>・気の合う友達と誘い合いながら遊ぶ姿が見られるようになってきたが、遊びの中で、自分の考えや思いを通そうとしてトラブルになることがある。</li> <li>・先生や友達と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しむ姿が見られる。順番や交代などの約束が少しずつ理解できるようになっている。</li> <li>・運動会に向けて、体操や踊りなど体を動かす活動を楽しむ園児がいたり、年中・年長児のしていることに興味をもちやってみようとする園児もいたりする。</li> <li>・秋の虫を捕まえたり自然物に触れたりして遊ぶ姿が見られる。</li> </ul>	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活リズムを取り戻しながら、身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>○先生や友達と一緒に、同じ遊びをする楽しさを味わう。</li> <li>○戸外で十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○秋の自然に触れながら遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	
この 期に 身に 付け て ほ しい	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄・着脱など簡単な身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>・活動の合間に水分補給をしたり汗をかいたら着替えたりすることを知る。</li> <li>・様々な遊具や用具に興味をもち、それらを使った運動遊びを楽しむ。</li> <li>・リズムに合わせて体を動かしたりかけっこをしたりする中で、体を動かす心地よさを感じる。</li> </ul>	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びに必要な簡単なルールを知り、先生や友達と一緒にいろいろな遊びを楽しむ。</li> <li>・行事や日常生活、遊びの中で異年齢の友達や地域の人との触れ合いを楽しむ。</li> <li>・自分の気持ちや考えを安心して表現し、先生に支えられながら友達の思いを知る。</li> </ul>	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな運動遊具に興味をもち、先生や友達と一緒に触れたりやってみようとしたりする。</li> <li>・秋の自然に興味をもち、園外保育を楽しみ、見たり探したり集めたりして遊ぶ。</li> </ul>	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で経験したことを、先生や友達に話したり、友達の話を聞こうとしたりする。</li> <li>・いろいろな絵本や紙芝居などを楽しんで見たり聞いたりする。</li> </ul>	
	表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に親しみ、歌ったり体を動かしたりして、先生や友達と一緒に表現して遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	

と	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな素材を使ってかいたりつくったりすることを楽しみ、それを使って遊んだり飾ったりする。</li> </ul>
環境構成 (☆)と 援助(○)の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆園庭の整備と遊具の点検を行い、安全に運動遊びができるようにする。</li> <li>☆暑さが残り、日差しが強い日もあるため、活動と休息のバランスに配慮し水分補給ができるような場を用意しておく。</li> <li>☆園児が体を動かして遊びたくなるような軽快な音楽をかけたり、興味のある運動用具を置いたりする。必要に応じてマットを敷いたり、動線やスペースを確保したりするなど、安全に配慮する。</li> <li>☆扱いやすい素材や道具を用意し、かいたり製作したりすることが楽しめる場を設定する。</li> <li>○園児が安心して生活できるよう一人一人の気持ちをしっかりと受け止めるとともに、生活の仕方を思い出せるように丁寧に伝えていく。</li> <li>○運動遊びや友達と一緒に活動することが楽しい、また遊びたいという気持ちになれるように言葉掛けや活動内容を工夫する。</li> <li>○簡単なルールのある遊びをすることで、合図や順番、交代などの約束を、園児が楽しみながら覚えていけるようにする。</li> <li>○自分の思いや困ったことなどを言葉や動きで表現できるよう、ゆっくりと話を聞いたり、代弁したりして、丁寧に思いに寄り添うようにする。</li> <li>○先生も一緒に遊びながら園児の思いやイメージを受け止め、遊びに必要な物を選んだり一緒につくったりするなどして、園児が楽しさを味わえるようにする。</li> </ul>
行 事	運動会・秋の遠足
家庭との 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣や生活リズムの大切さをおたよりなどで知らせ、一人一人の体調やペースに応じて、生活リズムを整えられるようにする。</li> <li>・運動量が多くなるので、家庭でも睡眠、休息、栄養を十分にとるようにして、体調に配慮してもらおう。</li> <li>・運動会に向けて頑張りを伝え、温かく受け止めてもらえるようにする。</li> </ul>

第18期		3歳児	IV期（11月・12月）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒くなり上着を着てくる園児が増えたが、自分でボタン、ファスナーの開閉や、脱いだ後の始末ができにくい園児もいる。</li> <li>・身の回りの始末はだいたい自分でできるようになっているが、会話に夢中になったり、遊んでいる友達が気になったりして時間がかかる園児もいる。</li> <li>・友達のしている遊びに関心を持ち、一緒に遊ぶ姿が見られる。一方で、遊びに入れないことや、遊具の貸し借りで友達とトラブルになることもある。</li> <li>・仲間意識が芽生え、友達のことを心配したり、受け入れたりする姿が見られる。</li> <li>・散歩では、長距離も歩けるようになっている。また、木の実を拾ったり、虫を見付けたりして、興味関心を深めている。</li> </ul>	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> <li>○身の回りのことを自らしようとする。</li> <li>○遊びの中でイメージを膨らませたり、表現したりして楽しむ。</li> <li>○先生や友達と一緒に様々な遊びをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。</li> <li>○秋から冬へと移り変わる自然に興味を持ち、触れて遊ぶ。</li> </ul>	
この 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防寒着の着脱の仕方や片付け方を知り、自分でやろうとする。</li> <li>・風邪の予防のため、うがい手洗いを丁寧にする。</li> <li>・戸外で、ボール遊び、縄跳び、マラソンなど体を動かして遊ぶ。</li> </ul>	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生や友達、異年齢児と関わって一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> <li>・先生や友達と一緒に、簡単なルールのある遊びやごっこ遊びを楽しむ。</li> <li>・トラブルを経験しながら、少しずつ友達の気持ちに気付く。</li> </ul>	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木の葉や木の実の色や形に興味を持ち、遊びに取り入れる。</li> <li>・身近にある素材・遊具を、先生や友達と一緒に遊びに取り入れて楽しむ。</li> <li>・みんなと一緒にいろいろな行事に喜んで参加する。</li> </ul>	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困ったことやしてほしいことなどを、言葉やしぐさ、表情などで先生に伝えようとする。</li> <li>・遊びや生活に必要な言葉を知り、友達や先生とのやりとりをしようとする。</li> <li>・絵本などの内容からイメージを広げ、なりたいものになりきって遊ぶ中で、先生や友達との言葉のやりとりを楽しむ。</li> </ul>	
表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の中の登場人物になって遊び、イメージしたことを自分なりに表現する。</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に歌を歌ったり、踊ったり、楽器を鳴らしたりする。</li> <li>・いろいろな素材や用具を使って、楽しんでついたり、かいたり、飾ったりする。</li> </ul>
環境構成 (☆)と 援助(○)の 工夫	<p>☆気温の変化に応じて暖房器具を利用し、室温・湿度・換気に留意しながら、安全で快適な生活ができるようにする。</p> <p>☆遊びに必要な素材や素材を準備し、作って遊ぶことを楽しめるようにする。</p> <p>☆自然物に触れる機会をもち、園児の発見や驚きに共感していく。また、集めた自然物を使って遊んだり、飾ったりできるようにする。</p> <p>☆親しんでいる曲やリズムの取りやすい曲をかけ、踊ったり簡単な楽器（すず、カスタネット、タンバリンなど）を鳴らして遊んだりできるように用意しておく。</p> <p>○身の回りのことを自分から進んでしている園児はしっかり褒め、意欲につなげる。また、気付かない園児にはさりげない声掛けをし、自分から気付くよう促すなど、できるだけ自分でできたという満足感を得られるようにする。</p> <p>○寒さに負けず体を動かして遊ぶ気持ちよさを感じられるように、戸外遊びに誘う。</p> <p>○トラブルの際は、それぞれの思いを受け止め、先生が言葉を添えたり、代弁したりしながら、相手の思いに気付くようにする。</p> <p>○気付いたことや思ったことを伝える喜びが感じられるように、園児の気持ちを大切に受け止めしっかりと耳を傾ける。</p>
行事	生活発表会・クリスマス会
家庭との 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザなどの感染症が流行し始める時期なので、家庭でも手洗い、うがいを習慣付け、健康管理をお願いする。</li> <li>・薄着の習慣が身に付くよう、協力をお願いする。</li> <li>・発表会の取り組みやその中での園児の育ちを伝え、共に成長を喜び合えるようにする。</li> <li>・年末を迎える準備や正月遊びを通して、園児との触れ合いの時間を大切にしてもらう。</li> </ul>



第19期		3歳児	V期（1月・2月・3月）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身の回りのことはほとんどできるようになったが、衣服の着脱や排便の始末が十分にできない園児もいる。</li> <li>・ルールのある遊びやごっこ遊びなどを繰り返し楽しみ、継続して遊ぶ様子が見られる。</li> <li>・友達と一緒に遊ぶ楽しさが分かり、気の合う友達を誘って遊ぶようになるが、物や順番を取り合いなどで、トラブルが見られることもある。</li> <li>・身近な自然に触れて遊ぶ中で、冬から春への季節の変化に気付く。</li> <li>・語彙が増え、友達同士で話すことが多くなり、言葉のやりとりが続くようになる。</li> <li>・友達とのつながりを感じながら、歌ったり、絵をかいたり、一緒に表現したりすることを楽しむ園児が見られる。</li> </ul>	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> <li>○身の回りのことを、自信をもって自分からしようとする。</li> <li>○戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。</li> <li>○冬ならではの自然現象に気付き、興味をもつ。</li> <li>○進級への期待をもって生活する。</li> </ul>	
この 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日の流れが分かり、自分で身の回りのことをしようとする。</li> <li>・風邪の予防について知り、手洗いうがいをする。</li> <li>・自分の体調不良や怪我をしたことを先生に伝える。</li> <li>・マラソン、縄跳びなど体を動かすことを楽しみながら、体を温めたり、いろいろな運動遊びに挑戦したりする。</li> </ul>	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生や友達とルールのある遊びを楽しんでいます。</li> <li>・遊具を貸し借りし、順番を待って使う。</li> <li>・気の合う友達を誘って好きな遊びをする。</li> <li>・友達が泣いたり、困ったりしていたら、優しく関わろうとする。</li> <li>・様々な行事や遊びを通して、異年齢児と関わる。</li> </ul>	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の自然に触れたり、春の訪れに気付いたりする。</li> <li>・正月遊び、伝承遊び、行事などに興味や関心をもつ。</li> <li>・生活や遊びの中で、物の色や形、量、数などに興味をもつ。</li> </ul>	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や遊びの中で、自分の要求や思いを言葉で伝えようとする。</li> <li>・いろいろな遊びの中で、遊びに必要な言葉を言ったり聞いたりする。</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本や紙芝居の面白さが分かり，見たり聞いたりする。</li> </ul>
表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用具や素材を使って，イメージした物をつくったり，つくったもので遊んだりする。</li> <li>・音楽やリズムに合わせて，体を動かしたり，楽器を鳴らしたり，歌を歌ったりして遊ぶ。</li> <li>・友達とイメージを共有しながら，言葉のやりとりをしたり体で表現したりして，ごっこ遊びをする。</li> </ul>
環境構成 (☆)と 援助(○)の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆室温，湿度に留意し，こまめに換気をして快適に過ごせるようにする。</li> <li>☆異年齢児クラスの先生と連携を取りながら，一緒に行事に参加し，交流を深めていく。</li> <li>☆冬の自然現象や春の訪れに関心をもてるように，戸外で過ごす時間を大切にする。</li> <li>☆伝統や文化に関心をもてるように，お正月や節分，雛祭りなどに関する物を準備したり，飾ったりする。</li> <li>☆イメージをもってかいたりつくったりできるように材料を用意したり，季節や年齢に合った絵本を用意しておく。</li> <li>○進級することを楽しみに，一人一人を認め，意欲的な生活が送れるようにする。</li> <li>○寒さの中でも体を動かす心地良さが感じられるように，先生も一緒に楽しんで遊ぶ。</li> <li>○「友達と遊びたい」「一緒にしたい」という気持ちを受け止め，友達とのつながりがより深まるように仲立ちをする。</li> <li>○ごっこ遊びの中で，先生も仲間になって遊び，言葉のやりとりを一緒に楽しむようにする。</li> <li>○年齢や園児の好みに合った曲を準備し，友達と一緒に歌ったり踊ったりする。</li> <li>○園児のもっているイメージを受け止め，その園児なりの素朴な表現をありのまま認めていく。</li> </ul>
行 事	豆まき・ひな祭り・卒業式
家庭との 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症が流行しやすい時期なので，手洗いやうがいの励行などを呼びかけ，個々の健康面の連絡を取り合う。</li> <li>・保護者と園児の1年間の成長を振り返り，共に喜び合うことで進級への期待につなぐ。</li> </ul>